

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	2013年12月18日から2028年4月21日までです。	
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	インカムビルダー（毎月決算型） 【限定為替ヘッジ／為替ヘッジなし】	米ドル建ての外国投資信託「ストラテジック・インカム・ファンド（クラスM）」受益証券および円建ての国内籍投資信託「MHAM短期金融資産マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	ストラテジック・インカム・ファンド（クラスM）	世界の債券および株式等を投資対象として分散投資を行います。
	MHAM短期金融資産マザーファンド	わが国の短期公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
運用方法	主として、ストラテジック・インカム・ファンド（クラスM）受益証券に投資を行い、世界（日本および新興国を含みます。）の債券および株式等に実質的に投資します。また、MHAM短期金融資産マザーファンド受益証券への投資も行います。 投資信託証券の合計組入比率は、高位を維持することを基本とし、各投資信託証券への投資にあたっては、通常の状況においては、外国投資信託受益証券への投資を中心に行います。 「限定為替ヘッジ」では、外貨建資産については、原則として米ドル売り／円買いの為替取引を行います。 「為替ヘッジなし」では、外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
	インカムビルダー（毎月決算型） 限定為替ヘッジ	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。また、同一銘柄の投資信託証券への投資割合には制限を設けません。
組入制限	インカムビルダー（毎月決算型） 為替ヘッジなし	外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。
	ストラテジック・インカム・ファンド（クラスM）	信託財産の総資産の50%以上を金融商品取引法第2条第1項に定義される「有価証券」に投資します。ただし、運用開始直後、大量の解約が予想される場合は運用心会社がコントロールすることができないその他の状況が予想される場合を除きます。 投資信託証券（上場不動産投資信託証券（REIT）を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以下とします。
	MHAM短期金融資産マザーファンド	外貨建資産への投資は行いません。 株式への投資は行いません。
分配方針	第4期以降の毎決算時（原則として毎月23日、休業日の場合は翌営業日）に経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額の範囲とし、分配金額は配当等収益の水準や基準価額の水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、分配を行わないことがあります。	

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客様のお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

### インカムビルダー（毎月決算型） 【限定為替ヘッジ／為替ヘッジなし】

第137期	<決算日	2025年5月23日>
第138期	<決算日	2025年6月23日>
第139期	<決算日	2025年7月23日>
第140期	<決算日	2025年8月25日>
第141期	<決算日	2025年9月24日>
第142期	<決算日	2025年10月23日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「インカムビルダー（毎月決算型）【限定為替ヘッジ／為替ヘッジなし】」は、2025年10月23日に第142期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

**アセットマネジメントOne株式会社**

東京都千代田区丸の内1-8-2

<https://www.am-one.co.jp/>

## インカムビルダー（毎月決算型）限定為替ヘッジ

### ■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額					投受組	資益入	信証比	託券率	債組入比率	券率	純総資産額
		(分配落)	税分	込配	み金	期騰落							
第20作成期	113期 (2023年5月23日)	円 7,557		円 20		% △1.9		% 99.6		% 0.1			百万円 343
	114期 (2023年6月23日)	7,560		20		0.3		98.6		0.0			339
	115期 (2023年7月24日)	7,608		20		0.9		99.4		0.0			340
	116期 (2023年8月23日)	7,400		20		△2.5		98.2		0.0			330
	117期 (2023年9月25日)	7,370		20		△0.1		98.4		0.0			329
	118期 (2023年10月23日)	7,059		20		△3.9		97.6		0.1			310
第21作成期	119期 (2023年11月24日)	7,243		20		2.9		96.9		0.0			317
	120期 (2023年12月25日)	7,570		20		4.8		93.2		0.0			321
	121期 (2024年1月23日)	7,467		20		△1.1		98.3		0.0			315
	122期 (2024年2月26日)	7,402		10		△0.7		98.7		0.0			310
	123期 (2024年3月25日)	7,477		10		1.1		98.5		0.0			299
	124期 (2024年4月23日)	7,234		10		△3.1		98.0		0.0			289
第22作成期	125期 (2024年5月23日)	7,356		10		1.8		98.7		0.1			289
	126期 (2024年6月24日)	7,372		10		0.4		99.5		0.2			289
	127期 (2024年7月23日)	7,375		10		0.2		96.8		0.2			277
	128期 (2024年8月23日)	7,469		10		1.4		95.9		0.2			245
	129期 (2024年9月24日)	7,615		10		2.1		98.9		0.2			236
	130期 (2024年10月23日)	7,526		10		△1.0		99.6		0.2			233
第23作成期	131期 (2024年11月25日)	7,489		10		△0.4		98.1		0.2			230
	132期 (2024年12月23日)	7,405		10		△1.0		100.9		0.2			226
	133期 (2025年1月23日)	7,417		10		0.3		97.1		0.2			226
	134期 (2025年2月25日)	7,441		10		0.5		94.7		0.1			217
	135期 (2025年3月24日)	7,419		10		△0.2		94.9		0.1			216
	136期 (2025年4月23日)	7,224		10		△2.5		97.3		0.1			199
第24作成期	137期 (2025年5月23日)	7,281		10		0.9		96.2		0.1			199
	138期 (2025年6月23日)	7,351		10		1.1		100.2		0.1			201
	139期 (2025年7月23日)	7,411		10		1.0		97.5		0.1			201
	140期 (2025年8月25日)	7,458		10		0.8		97.3		0.1			197
	141期 (2025年9月24日)	7,531		10		1.1		98.4		0.1			196
	142期 (2025年10月23日)	7,529		10		0.1		98.1		0.1			195

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

(注4) 当ファンドのコンセプトに適した指標が存在しないため、ベンチマークおよび参考指標を定めておりません。

(注5) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

## ■過去6ヶ月間の基準価額の推移

決算期	年月日	基 準 価 額		投受組	資益入	信証比	託券率	債組入比率	券率
			騰 落 率						
第137期	(期首) 2025年4月23日	円 7,224	% —			97.3	%	0.1	%
	4月末	7,328	1.4						
	(期末) 2025年5月23日	7,291	0.9						
第138期	(期首) 2025年5月23日	7,281	—			96.2	%	0.1	0.1
	5月末	7,331	0.7						
	(期末) 2025年6月23日	7,361	1.1						
第139期	(期首) 2025年6月23日	7,351	—			100.2	%	0.1	0.1
	6月末	7,412	0.8						
	(期末) 2025年7月23日	7,421	1.0						
第140期	(期首) 2025年7月23日	7,411	—			97.5	%	0.1	0.1
	7月末	7,399	△0.2						
	(期末) 2025年8月25日	7,468	0.8						
第141期	(期首) 2025年8月25日	7,458	—			97.3	%	0.1	0.1
	8月末	7,485	0.4						
	(期末) 2025年9月24日	7,541	1.1						
第142期	(期首) 2025年9月24日	7,531	—			98.4	%	0.1	0.1
	9月末	7,516	△0.2						
	(期末) 2025年10月23日	7,539	0.1						

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

## インカムビルダー（毎月決算型）為替ヘッジなし

### ■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額					投受組	資益入	信証比	託券率	債組入比率	券率	純総資産額
		(分配落)	税分	込配	み金	期騰落							
第20作成期	113期 (2023年5月23日)	円 12,026		円 20		% 1.6		% 98.3		% 0.1		百万円 3,467	
	114期 (2023年6月23日)	12,499		20		4.1		98.3		0.0		3,586	
	115期 (2023年7月24日)	12,537		20		0.5		99.0		0.0		3,580	
	116期 (2023年8月23日)	12,595		20		0.6		98.4		0.0		3,584	
	117期 (2023年9月25日)	12,858		20		2.2		98.2		0.0		3,645	
	118期 (2023年10月23日)	12,494		20		△2.7		98.4		0.0		3,472	
第21作成期	119期 (2023年11月24日)	12,880		20		3.2		99.3		0.0		3,528	
	120期 (2023年12月25日)	12,917		20		0.4		97.9		0.0		3,488	
	121期 (2024年1月23日)	13,340		20		3.4		98.5		0.0		3,570	
	122期 (2024年2月26日)	13,488		20		1.3		98.6		0.0		3,494	
	123期 (2024年3月25日)	13,776		20		2.3		98.6		0.0		3,539	
	124期 (2024年4月23日)	13,688		20		△0.5		98.6		0.0		3,474	
第22作成期	125期 (2024年5月23日)	14,162		20		3.6		98.2		0.1		3,574	
	126期 (2024年6月24日)	14,520		20		2.7		98.3		0.1		3,644	
	127期 (2024年7月23日)	14,309		20		△1.3		98.7		0.1		3,585	
	128期 (2024年8月23日)	13,619		20		△4.7		98.7		0.1		3,384	
	129期 (2024年9月24日)	13,723		20		0.9		98.8		0.1		3,344	
	130期 (2024年10月23日)	14,322		20		4.5		99.0		0.1		3,465	
第23作成期	131期 (2024年11月25日)	14,582		20		2.0		98.2		0.1		3,514	
	132期 (2024年12月23日)	14,699		20		0.9		98.8		0.1		3,531	
	133期 (2025年1月23日)	14,770		20		0.6		98.1		0.1		3,545	
	134期 (2025年2月25日)	14,296		20		△3.1		98.8		0.1		3,413	
	135期 (2025年3月24日)	14,255		20		△0.1		98.7		0.1		3,374	
	136期 (2025年4月23日)	13,215		20		△7.2		98.7		0.1		3,105	
第24作成期	137期 (2025年5月23日)	13,524		20		2.5		98.1		0.1		3,173	
	138期 (2025年6月23日)	13,939		20		3.2		98.1		0.1		3,240	
	139期 (2025年7月23日)	14,099		20		1.3		98.5		0.1		3,273	
	140期 (2025年8月25日)	14,330		20		1.8		97.9		0.1		3,274	
	141期 (2025年9月24日)	14,553		20		1.7		98.4		0.1		3,317	
	142期 (2025年10月23日)	15,017		20		3.3		98.2		0.1		3,405	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

(注4) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指數を定めておりません。

## ■過去6ヶ月間の基準価額の推移

決算期	年月日	基 準 価 額		投受組	資益入	信証比	託券率	債組入比率	券率
			騰 落 率						
第137期	(期首) 2025年4月23日	円 13,215	% -			98.7	%	0.1	%
	4月末	13,462	1.9						
	(期末) 2025年5月23日	13,544	2.5						
第138期	(期首) 2025年5月23日	13,524	-			98.1	0.1	0.1	0.1
	5月末	13,624	0.7						
	(期末) 2025年6月23日	13,959	3.2						
第139期	(期首) 2025年6月23日	13,939	-			98.1	0.1	0.1	0.1
	6月末	13,905	△0.2						
	(期末) 2025年7月23日	14,119	1.3						
第140期	(期首) 2025年7月23日	14,099	-			98.5	0.1	0.1	0.1
	7月末	14,360	1.9						
	(期末) 2025年8月25日	14,350	1.8						
第141期	(期首) 2025年8月25日	14,330	-			97.9	0.1	0.1	0.1
	8月末	14,337	0.0						
	(期末) 2025年9月24日	14,573	1.7						
第142期	(期首) 2025年9月24日	14,553	-			98.4	0.1	0.1	0.1
	9月末	14,634	0.6						
	(期末) 2025年10月23日	15,037	3.3						

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

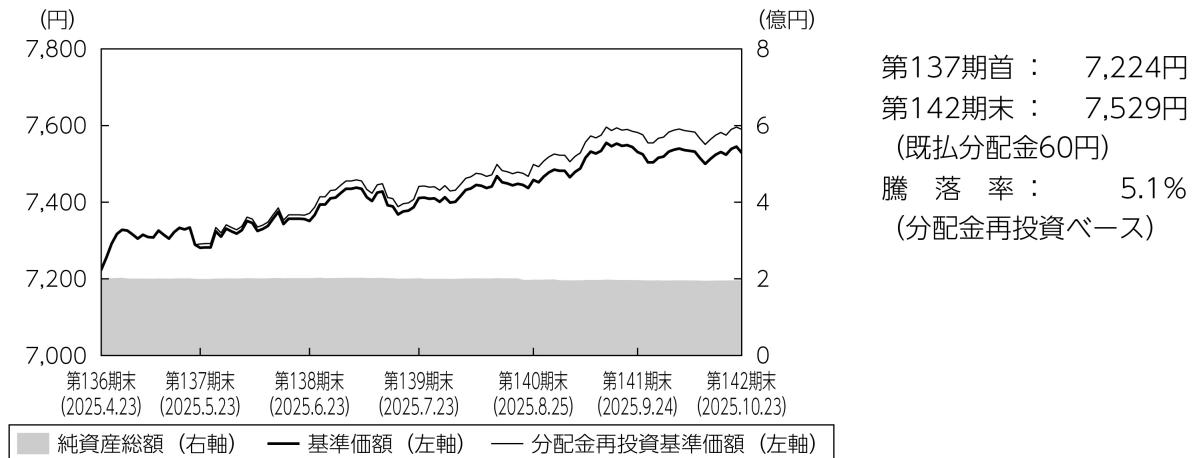
(注3) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

## インカムビルダー（毎月決算型）【限定為替ヘッジ／為替ヘッジなし】

■第137期～第142期の運用経過（2025年4月24日から2025年10月23日まで）

### ■ インカムビルダー（毎月決算型） 限定為替ヘッジ

#### 基準価額等の推移



（注1）分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注2）分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

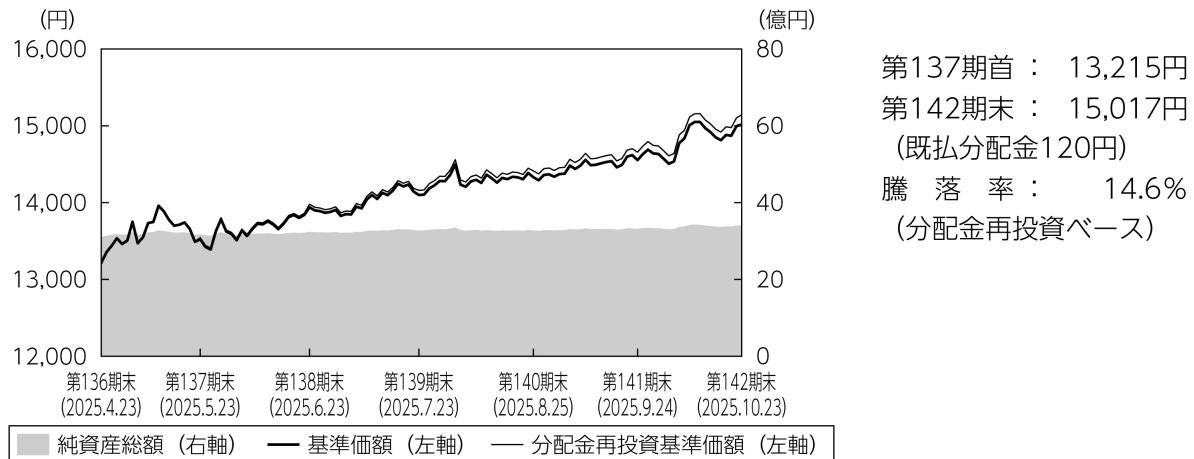
（注3）分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

（注4）当ファンドはベンチマークを定めておりません。

#### 基準価額の主な変動要因

米ドル建ての外国投資信託「ストラテジック・インカム・ファンド（クラスM）」受益証券への投資を通じて、世界の債券・株式等に投資を行い、保有する外国投資信託の組入額と同額程度の米ドル売り／円買いの為替取引を行いました。保有する投資適格債券やハイイールド債券の価格が上昇したことなどから、基準価額（税引前分配金再投資ベース）は上昇しました。

## ■ インカムビルダー（毎月決算型）為替ヘッジなし 基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

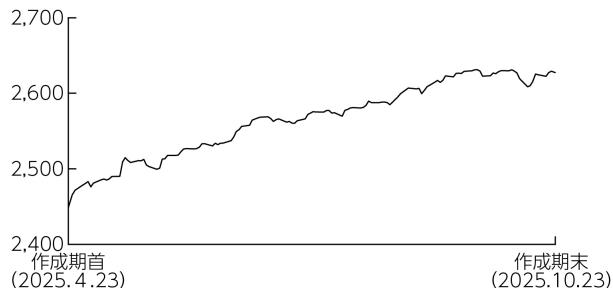
## 基準価額の主要な変動要因

米ドル建ての外国投資信託「ストラテジック・インカム・ファンド（クラスM）」受益証券への投資を通じて、世界の債券・株式等に投資を行った結果、米ドルが対円で上昇したことや、保有する投資適格債券やハイイールド債券の価格が上昇したことなどから、基準価額（税引前分配金再投資ベース）は上昇しました。

## 投資環境

### ●米国的主要市況

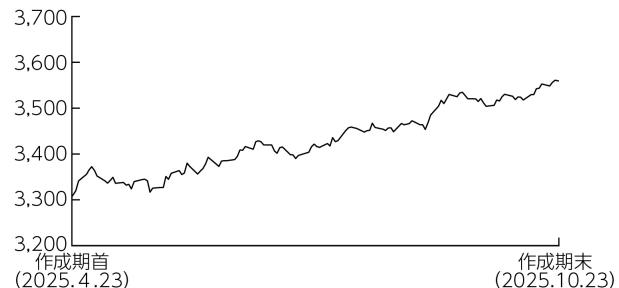
#### <米国ハイイールド社債の推移>



(注1) 値はICE BofA・US・キャッシュ・ペイ・ハイイールド・インデックス（米ドルベース）の前営業日のものを採用しています。

(注2) ICE Data Indices, LLC（「ICE Data」）、その関係会社及びそれらの第三者サプライヤーは、明示又は黙示のいずれかを問わず、インデックス、インデックス・データ、及びそれらに含まれ、関連し、又は派生する一切のデータを含めて、商品性又は特定の目的若しくは使用への適合性の保証を含む一切の表明及び保証を否認します。ICE Data、その関係会社又はそれらの第三者サプライヤーは、インデックス、インデックス・データ若しくはそれらの構成要素の適切性、正確性、適時性又は完全性について、なんら損害賠償又は責任を負わず、インデックス、インデックス・データ及びそれらの全ての構成要素は、現状有姿において提供されるものであり、自らの責任において使いただくものです。ICE Data、その関係会社及びそれらの第三者サプライヤーは、アセットマネジメントOne(株)又はその製品若しくはサービスを後援、推薦又は推奨するものではありません。

#### <米国投資適格社債の推移>



(注1) 値はブルームバーグ・米国社債インデックス（米ドルベース）の前営業日のものを採用しています。

(注2) 「Bloomberg®」およびブルームバーグ・米国社債インデックス（米ドルベース）は、Bloomberg Finance L.P.および、インデックスの管理者であるBloomberg Index Services Limited（以下「BISL」）をはじめとする関連会社（以下、総称して「ブルームバーグ」）のサービスマークであり、アセットマネジメントOne(株)による特定の目的での使用のために使用許諾されています。ブルームバーグはアセットマネジメントOne(株)とは提携しておらず、また、インカムビルダー（毎月決算型）[限定為替ヘッジ／為替ヘッジなし]を承認、支持、レビュー、推奨するものではありません。ブルームバーグは、インカムビルダー（毎月決算型）[限定為替ヘッジ／為替ヘッジなし]に関連するいかなるデータもしくは情報の適時性、正確性、または完全性についても保証しません。

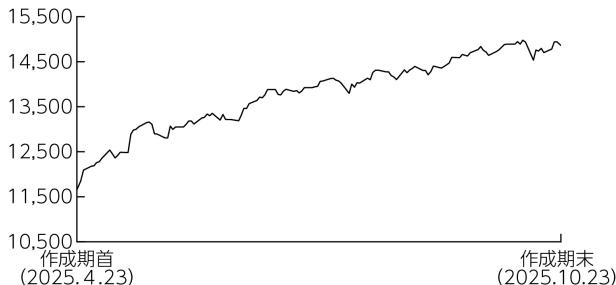
#### <米国ハイイールド社債市場>

米国ハイイールド債市場は上昇しました。作成期前半は、米中経済・貿易協議の進展期待や米英の貿易協定合意などを背景にリスク回避姿勢が後退したことから上昇しました。その後も、米国の消費や設備投資が堅調を維持する一方、労働市場の減速をうけてF R B（米連邦準備理事会）が9月に利下げを再開し、年内の追加利下げを示唆したことから上昇基調を継続しました。

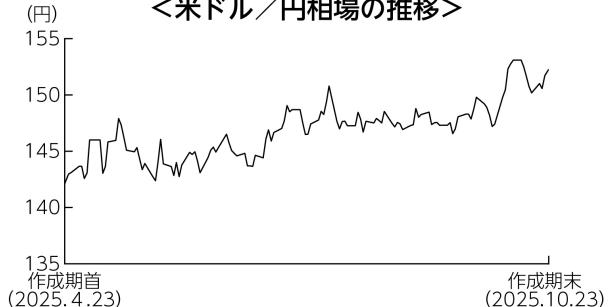
#### <米国投資適格社債市場>

米国投資適格社債市場は上昇しました。作成期初は一進一退で推移する場面もありましたが、6月に入り、物価指標が下振れたことなどを受け長期金利が低下したことから上昇しました。その後も、米国の消費や設備投資が堅調を維持する一方、労働市場の減速をうけてF R Bが9月に利下げを再開し、年内の追加利下げを示唆したことから上昇基調を継続しました。

### <米国株式の推移>



### <米ドル／円相場の推移>



(注) 値はS & P 500インデックス（配当込み、米ドルベース）の前営業日のものを採用しています。

### <米国株式市場>

米国株式市場は上昇しました。作成期前半は、米中経済・貿易協議の進展期待や米英の貿易協定合意などを背景にリスク回避姿勢が後退したことから上昇しました。その後も、米国の消費や設備投資が堅調を維持する一方、労働市場の減速をうけてF R Bが9月に利下げを再開し、年内の追加利下げを示唆したことから上昇基調を継続しました。

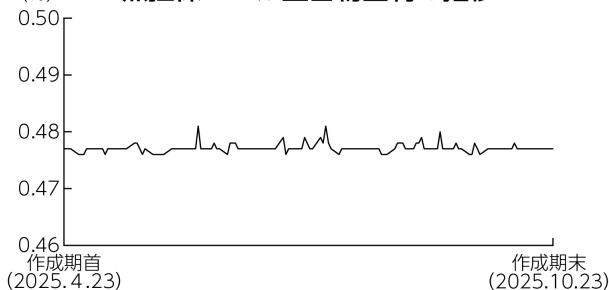
### <為替市場>

米ドルは対円で上昇しました。

2025年5月にかけては、一進一退で推移しましたが、6月に入り、底堅い米雇用統計の発表などを受け上昇しました。7月以降は、軟調な米雇用統計の発表やF R B議長が利下げの可能性を示唆したことなどから軟調に推移しましたが、作成期末にかけては日銀による早期利上げ観測の後退などから上昇しました。

### ●短期金融資産市況

#### <無担保コール翌日物金利の推移>



国内短期金融市場では、無担保コール翌日物金利は0.47%から0.48%程度の水準で推移しました。

## ポートフォリオについて

### ● インカムビルダー（毎月決算型）限定為替ヘッジ

米ドル建ての外国投資信託「ストラテジック・インカム・ファンド（クラスM）」受益証券の組入比率を高位に維持しました。また、保有する外国投資信託については、米ドル売り／円買いの為替取引を行い、外国投資信託が保有する米ドル建て資産の円に対する為替変動リスクの低減を図りました。なお、MHAM短期金融資産マザーファンドの組み入れを継続しました。

### ● インカムビルダー（毎月決算型）為替ヘッジなし

米ドル建ての外国投資信託「ストラテジック・インカム・ファンド（クラスM）」受益証券の組入比率を高位に維持しました。また、保有する外国投資信託に対して為替ヘッジは行いませんでした。なお、MHAM短期金融資産マザーファンドの組み入れを継続しました。

### ● ストラテジック・インカム・ファンド（クラスM）

世界の債券・株式等を主要投資対象とし、高いインカム収入の確保を目指し値上がり益も追求しました。種別配分はハイイールド債券や投資適格債券などを中心に分散投資し、保有資産の通貨配分は米ドルを中心としました。上記の通り運用を行った結果、保有している投資適格債券やハイイールド債券の価格上昇などから基準価額（米ドル建て）は分配金再投資ベースで上昇しました。

2025年9月29日現在

### 種別組入比率

種別	比率
株式等	7.9%
債券等	91.2%
転換社債	1.3%
非米ドル建て債	8.2%
その他債券等	16.5%
ハイイールド債券	26.6%
投資適格債券	25.4%
米国国債	13.1%
その他資産	0.9%

### 通貨別組入比率

順位	通貨名	比率
1	アメリカ・ドル	91.8%
2	ユーロ	3.0%
3	南アフリカ・ランド	1.7%
4	トルコ・リラ	1.3%
5	メキシコ・ペソ	1.0%
6	オーストラリア・ドル	0.7%
7	ウルグアイ・ペソ	0.6%
8	香港・ドル	0.0%
9	中国・元	0.0%

### 格付け別組入比率

格付	比率
A A A	2.9%
A A	14.8%
A	9.8%
B B B	31.9%
B B	23.6%
B	10.3%
C C C以下	3.8%
無格付け	2.9%

### 上位10銘柄の組入比率

順位	銘柄名	種別	通貨	比率
1	米国国債	米国国債	アメリカ・ドル	6.2%
2	米国国債	米国国債	アメリカ・ドル	4.9%
3	米国国債	米国国債	アメリカ・ドル	2.0%
4	南アフリカ国債	非米ドル建て債	南アフリカ・ランド	1.7%
5	ドイツ国債	非米ドル建て債	ユーロ	1.4%
6	コンチネンタル・リソーシズ	投資適格債券	アメリカ・ドル	1.3%
7	エコスター	ハイイールド債券	アメリカ・ドル	1.1%
8	ディッシュDBS	ハイイールド債券	アメリカ・ドル	1.1%
9	メキシコ国債	非米ドル建て債	メキシコ・ペソ	1.0%
10	エコスター	ハイイールド債券	アメリカ・ドル	0.9%

### ● M H A M 短期金融資産マザーファンド

残存期間が1年以内の短期公社債などで運用を行いました。

(注1) 株式等にはR E I T等を含みます。その他債券等には他項目に分類されないもので、米国の地方債やバンクローン等を含みます。

(注2) その他資産は100%から各資産の組入比率の合計を差し引いたものです。

(注3) ルーミス・セイレス社が提供するデータを基にアセットマネジメントOne(株)が作成しています。

(注4) 組入比率は、特段の記載がない限り「ストラテジック・インカム・ファンド」の純資産総額に対する割合を表示しています。

(注5) 格付けは、S & P、Moody's、Fitchの3社による格付けのうち、最も高い格付けを採用しています（表記方法はS & Pに準拠）。また、格付け別組入比率は、債券等の時価評価額に対する比率を表示しています。

## ■ インカムビルダー（毎月決算型）限定為替ヘッジ

### 分配金

当作成期の収益分配金は、配当等収益の水準や基準価額の水準、市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

### ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期
	2025年4月24日～2025年5月23日	2025年5月24日～2025年6月23日	2025年6月24日～2025年7月23日	2025年7月24日～2025年8月25日	2025年8月26日～2025年9月24日	2025年9月25日～2025年10月23日
当期分配金（税引前）	10円	10円	10円	10円	10円	10円
対基準価額比率	0.14%	0.14%	0.13%	0.13%	0.13%	0.13%
当期の収益	10円	10円	10円	10円	10円	10円
当期の収益以外	－円	－円	－円	－円	－円	－円
翌期繰越分配対象額	2,830円	2,857円	2,883円	2,913円	2,940円	2,969円

(注1)「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## ■ インカムビルダー（毎月決算型）為替ヘッジなし

### 分配金

当作成期の収益分配金は、配当等収益の水準や基準価額の水準、市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

### ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期
	2025年4月24日 ～2025年5月23日	2025年5月24日 ～2025年6月23日	2025年6月24日 ～2025年7月23日	2025年7月24日 ～2025年8月25日	2025年8月26日 ～2025年9月24日	2025年9月25日 ～2025年10月23日
当期分配金（税引前）	20円	20円	20円	20円	20円	20円
対基準価額比率	0.15%	0.14%	0.14%	0.14%	0.14%	0.13%
当期の収益	20円	20円	20円	20円	20円	20円
当期の収益以外	－円	－円	－円	－円	－円	－円
翌期繰越分配対象額	5,753円	5,808円	5,859円	5,921円	5,974円	6,043円

(注1)「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## 今後の運用方針

### ● インカムビルダー（毎月決算型）限定為替ヘッジ

米ドル建ての外国投資信託「ストラテジック・インカム・ファンド（クラスM）」受益証券の組入比率を高位に維持します。また、保有する外国投資信託については、米ドル売り／円買いの為替取引を行い、外国投資信託が保有する米ドル建て資産の円に対する為替変動リスクの低減を図ります。なお、国内短期金融市場や資金動向に留意しつつ、MHAM短期金融資産マザーファンドの組み入れを継続します。

### ● インカムビルダー（毎月決算型）為替ヘッジなし

米ドル建ての外国投資信託「ストラテジック・インカム・ファンド（クラスM）」受益証券の組入比率を高位に維持します。また、保有する外国投資信託に対して為替ヘッジは行いません。なお、国内短期金融市場や資金動向に留意しつつ、MHAM短期金融資産マザーファンドの組み入れを継続します。

### ● ストラテジック・インカム・ファンド（クラスM）

米国経済は、関税発動等による影響を受け大幅に減速する可能性がある一方で、F R B は今後の金融政策については物価の安定や雇用の最大化等を意識して慎重に運営していくものとみています。このような環境下、長期投資を基本に割安と判断される銘柄に投資を行う方針です。通貨配分は米ドルを中心とし、米ドル以外の通貨も分散効果や利回り獲得などの観点から投資魅力が高い通貨の発掘に努めてまいります。

### ● MHAM短期金融資産マザーファンド

日銀は2025年9月の金融政策決定会合で、政策金利を0.50%とする金融政策を維持しました。日銀は引き続き政策金利の引き上げを行うと見られますが、欧米のような大幅な利上げは見込まれず、今後の金利上昇は限定的なものとなることが見込まれます。そのため、今後も短期公社債などへの投資を通じて、安定的な運用を目指します。

## インカムビルダー（毎月決算型）限定為替ヘッジ

### ■ 1万口当たりの費用明細

項目	第137期～第142期 (2025年4月24日～2025年10月23日)		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	46円	0.622%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は7,420円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(16)	(0.220)	
(販売会社)	(29)	(0.386)	
(受託会社)	( 1)	(0.016)	
(b) その他費用	2	0.024	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(保管費用)	( 1)	(0.020)	
(監査費用)	( 0)	(0.001)	
(その他)	( 0)	(0.003)	
合計	48	0.646	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

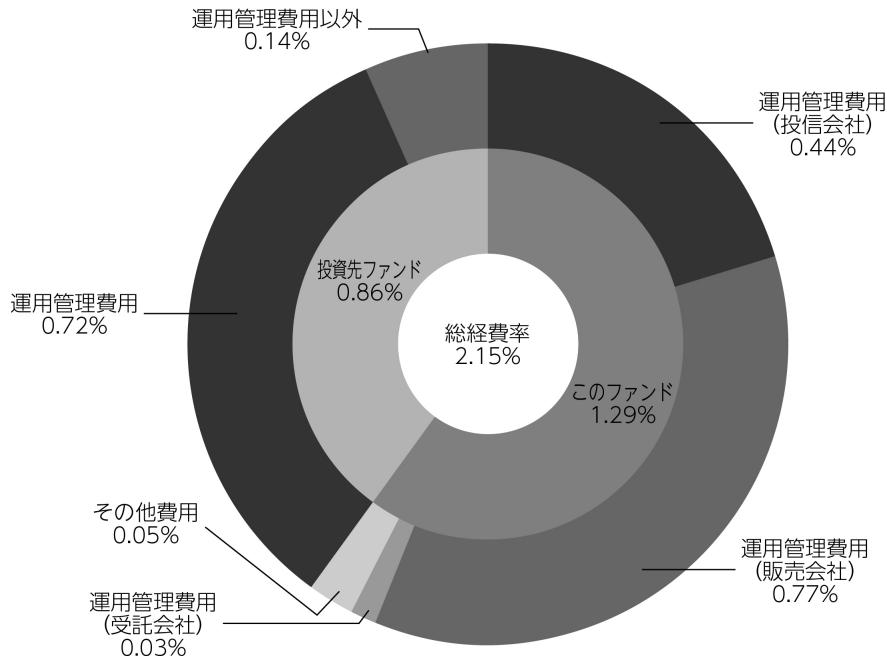
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

## (参考情報)

### ◆総経費率

当社成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.15%です。



総経費率 (①+②+③)	2.15%
①このファンドの費用の比率	1.29%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.72%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.14%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドは、源泉税を含みません。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## ■売買及び取引の状況 (2025年4月24日から2025年10月23日まで)

### 投資信託受益証券

		第 137 期 ~ 第 142 期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外 国	ストラテジック・インカム・ ファンド(クラスM)	千口 9,712.743 (-)	千アメリカ・ドル 69 (-)	千口 32,299.466 (-)	千アメリカ・ドル 233 (-)

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) ( ) 内は合併、分割等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2025年4月24日から2025年10月23日まで)

期中の親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

## ■利害関係人との取引状況等 (2025年4月24日から2025年10月23日まで)

### 【インカムビルダー（毎月決算型）限定為替ヘッジにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引等はありません。

### 【MHAM短期金融資産マザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引状況

決算期		第 137 期 ~ 第 142 期					
区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	D C	
公社債	百万円 61	百万円 19	% 32.1	百万円 -	百万円 -	% -	

平均保有割合 0.4%

(注) 平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ペビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

## ■組入資産の明細

### (1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	第23作成期末		第24作成期末			比率	
	□ 数	□ 数	評価額				
			外貨建金額	邦貨換算金額			
ストラテジック・インカム・ファンド（クラスM）	千口 194,816.613	千口 172,229.89	千アメリカ・ドル 1,260	千円 191,852	% 98.1		
合計	194,816.613	172,229.89	1,260	191,852		98.1	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率は、期末の純資産総額に対する投資信託受益証券評価額の比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

### (2) 親投資信託残高

	第23作成期末		第24作成期末		評価額
	□ 数	千口 317	□ 数	千口 317	
MHAM短期金融資産マザーファンド					千円 326

## ■投資信託財産の構成

2025年10月23日現在

項 目	第24作成期末	
	評価額	比率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円	%
M H A M 短 期 金 融 資 產 マ ザ ー フ ア ン ド	191,852	96.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	326	0.2
投 資 信 託 財 產 総 額	5,853	3.0
	198,033	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、191,852千円、96.9%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年10月23日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=152.26円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年5月23日)、(2025年6月23日)、(2025年7月23日)、(2025年8月25日)、(2025年9月24日)、(2025年10月23日)現在

項 目	第137期末	第138期末	第139期末	第140期末	第141期末	第142期末
(A)資産	397,002,874円	401,955,938円	395,736,291円	391,851,249円	387,859,004円	385,537,122円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	6,089,543	4,737,809	3,824,921	1,711,086	3,975,456	5,853,621
投資信託受益証券(評価額)	192,003,285	201,945,000	196,401,072	192,328,345	193,193,108	191,852,757
M H A M 短 期 金 融 資 產 マザーファンド(評価額)	326,001	326,160	326,287	326,382	326,573	326,732
未 収 入 金	198,584,045	194,946,969	195,184,011	197,485,436	190,363,867	187,504,012
(B)負債	197,386,122	200,361,047	194,206,132	194,136,359	191,474,841	189,914,614
未 払 金	196,906,277	199,874,000	193,727,535	189,924,878	191,012,256	189,461,126
未 払 収 益 分 配 金	274,176	274,245	271,920	265,098	260,765	259,834
未 払 解 約 金	-	-	-	3,720,825	-	-
未 払 信 託 報 酬	205,189	212,306	206,197	225,034	201,370	193,219
そ の 他 未 払 費 用	480	496	480	524	450	435
(C)純資産総額(A-B)	199,616,752	201,594,891	201,530,159	197,714,890	196,384,163	195,622,508
元 本	274,176,513	274,245,466	271,920,954	265,098,887	260,765,912	259,834,759
次期繰越損益金	△74,559,761	△72,650,575	△70,390,795	△67,383,997	△64,381,749	△64,212,251
(D)受益権総口数	274,176,513口	274,245,466口	271,920,954口	265,098,887口	260,765,912口	259,834,759口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,281円	7,351円	7,411円	7,458円	7,531円	7,529円

(注) 第136期末における元本額は276,500,534円、当作成期間(第137期～第142期)中における追加設定元本額は428,077円、同解約元本額は17,093,852円です。

## ■損益の状況

[自 2025年4月24日] [自 2025年5月24日] [自 2025年6月24日] [自 2025年7月24日] [自 2025年8月26日] [自 2025年9月25日]  
 [至 2025年5月23日] [至 2025年6月23日] [至 2025年7月23日] [至 2025年8月25日] [至 2025年9月24日] [至 2025年10月23日]

項目	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期
(A)配当等収益	1,123,185円	1,125,384円	1,104,347円	1,216,025円	1,061,959円	1,222,983円
受取配当金	1,121,863	1,124,263	1,101,464	1,215,090	1,060,215	1,221,619
受取利息	1,322	1,121	2,883	935	1,744	1,364
(B)有価証券売買損益	910,150	1,289,534	1,029,177	520,940	1,301,509	△807,011
売買益	5,750,119	7,899,723	8,140,764	2,511,180	2,695,109	6,665,659
売買損	△4,839,969	△6,610,189	△7,111,587	△1,990,240	△1,393,600	△7,472,670
(C)信託報酬等	△211,195	△212,802	△217,769	△231,125	△201,820	△216,498
(D)当期損益金(A+B+C)	1,822,140	2,202,116	1,915,755	1,505,840	2,161,648	199,474
(E)前期繰越損益金	△76,607,921	△75,059,957	△72,491,665	△69,050,475	△66,686,979	△64,537,158
(F)追加信託差損益金	500,196	481,511	457,035	425,736	404,347	385,267
(配当等相当額)	(18,097,209)	(18,116,729)	(17,980,082)	(17,545,912)	(17,271,866)	(17,226,370)
(売買損益相当額)	(△17,597,013)	(△17,635,218)	(△17,523,047)	(△17,120,176)	(△16,867,519)	(△16,841,103)
(G)合計(D+E+F)	△74,285,585	△72,376,330	△70,118,875	△67,118,899	△64,120,984	△63,952,417
(H)収益分配金	△274,176	△274,245	△271,920	△265,098	△260,765	△259,834
次期繰越損益金(G+H)	△74,559,761	△72,650,575	△70,390,795	△67,383,997	△64,381,749	△64,212,251
追加信託差損益金	500,196	481,511	457,035	425,736	404,347	385,267
(配当等相当額)	(18,097,209)	(18,116,729)	(17,980,082)	(17,545,912)	(17,271,866)	(17,226,370)
(売買損益相当額)	(△17,597,013)	(△17,635,218)	(△17,523,047)	(△17,120,176)	(△16,867,519)	(△16,841,103)
分配準備積立金	59,494,832	60,246,919	60,439,146	59,695,060	59,417,244	59,935,669
繰越損益金	△134,554,789	△133,379,005	△131,286,976	△127,504,793	△124,203,340	△124,533,187

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項目	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期
(a)経費控除後の配当等収益	1,006,631円	1,026,332円	991,732円	1,054,305円	971,343円	1,006,566円
(b)経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c)収益調整金	18,097,209	18,116,729	17,980,082	17,545,912	17,271,866	17,226,370
(d)分配準備積立金	58,762,377	59,494,832	59,719,334	58,905,853	58,706,666	59,188,937
(e)当期分配対象額(a+b+c+d)	77,866,217	78,637,893	78,691,148	77,506,070	76,949,875	77,421,873
(f)1万口当たり当期分配対象額	2,840.00	2,867.43	2,893.90	2,923.67	2,950.92	2,979.66
(g)分配金	274,176	274,245	271,920	265,098	260,765	259,834
(h)1万口当たり分配金	10	10	10	10	10	10

## ■分配金のお知らせ

決算期	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期
1万口当たり分配金	10円	10円	10円	10円	10円	10円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

## インカムビルダー（毎月決算型）為替ヘッジなし

### ■ 1万口当たりの費用明細

項目	第137期～第142期		項目の概要	
	(2025年4月24日～2025年10月23日)			
	金額	比率		
(a) 信託報酬	88円	0.622%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は14,151円です。	
(投信会社)	(31)	(0.220)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価	
(販売会社)	(55)	(0.386)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価	
(受託会社)	( 2)	(0.016)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価	
(b) その他費用	0	0.002	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数	
(保管費用)	( 0)	(0.001)	保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用	
(監査費用)	( 0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用	
(その他)	( 0)	(0.000)	その他は、信託事務の処理に要する諸費用等	
合計	88	0.625		

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

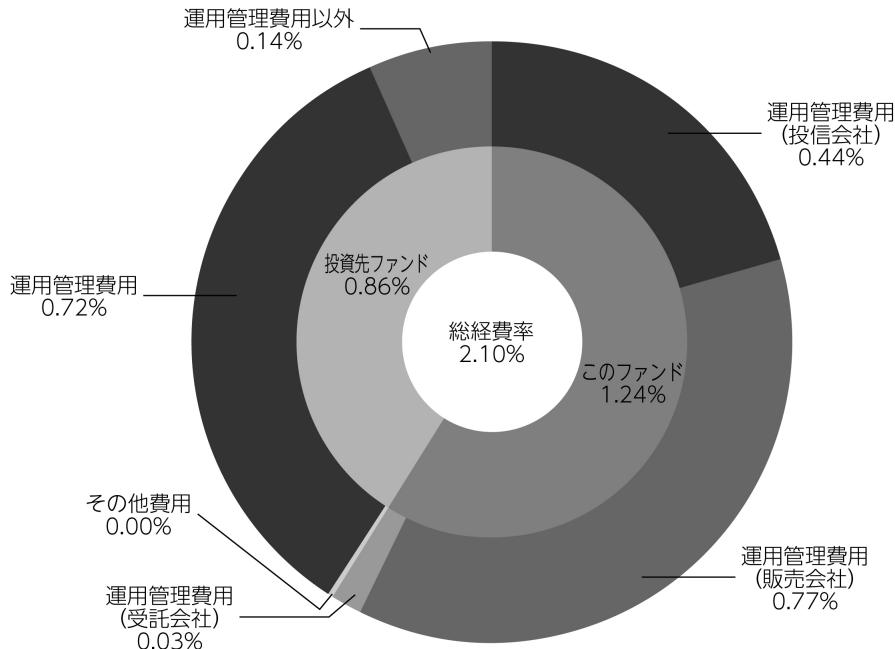
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

## (参考情報)

### ◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.10%です。



総経費率 (①+②+③)	2.10%
①このファンドの費用の比率	1.24%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.72%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.14%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドは、源泉税を含みません。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## ■売買及び取引の状況 (2025年4月24日から2025年10月23日まで)

### 投資信託受益証券

		第 137 期 ~ 第 142 期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外 国	ストラテジック・インカム・ ファンド(クラスM)	千口 105,069.644 (-)	千アメリカ・ドル 757 (-)	千口 174,431.539 (-)	千アメリカ・ドル 1,256 (-)

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) ( ) 内は合併、分割等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2025年4月24日から2025年10月23日まで)

期中の親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

## ■利害関係人との取引状況等 (2025年4月24日から2025年10月23日まで)

### 【インカムビルダー（毎月決算型）為替ヘッジなしにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引等はありません。

### 【MHAM短期金融資産マザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

期中の利害関係人との取引状況

決算期		第 137 期 ~ 第 142 期					
区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	D C	
公社債	百万円 61	百万円 19	% 32.1	百万円 -	百万円 -	% -	

平均保有割合 6.0%

(注) 平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ペビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当成期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

## ■組入資産の明細

### (1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	第23作成期末		第24作成期末			比率	
	□ 数	□ 数	評価額				
			外貨建金額	邦貨換算金額			
ストラテジック・インカム・ファンド（クラスM）	千口 3,072,123.537	千口 3,002,761.642	千アメリカ・ドル 21,968	千円 3,344,878	% 98.2		
合計	千口 3,072,123.537	千口 3,002,761.642	千円 21,968	千円 3,344,878	% 98.2		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率は、期末の純資産総額に対する投資信託受益証券評価額の比率です。

(注3) 金額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。なお、合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

### (2) 親投資信託残高

	第23作成期末		第24作成期末		評価額
	□ 数	□ 数	□ 数	千円	
MHAM短期金融資産マザーファンド	千口 5,346	千口 5,346	千円 5,497		

## ■投資信託財産の構成

2025年10月23日現在

項 目	第24作成期末	
	評価額	比率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円	%
M H A M 短 期 金 融 資 產 マ ザ ー フ ア ン ド	3,344,878	97.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	5,497	0.2
投 資 信 託 財 產 総 額	68,095	2.0
	3,418,472	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 期末の外貨建資産の投資信託財産総額に対する比率は、3,344,878千円、97.8%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2025年10月23日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=152.26円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年5月23日)、(2025年6月23日)、(2025年7月23日)、(2025年8月25日)、(2025年9月24日)、(2025年10月23日)現在

項 目	第137期末	第138期末	第139期末	第140期末	第141期末	第142期末
(A)資 産	3,184,850,869円	3,248,777,871円	3,281,156,559円	3,282,563,680円	3,324,959,635円	3,418,472,058円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	65,005,048	63,714,180	51,035,950	43,522,173	54,392,630	68,095,440
投資信託受益証券(評価額)	3,114,360,266	3,179,575,463	3,224,630,242	3,206,271,286	3,265,071,827	3,344,878,766
M H A M 短 期 金 融 資 產 マ ザ ー フ ア ン ド(評価額)	5,485,555	5,488,228	5,490,367	5,491,971	5,495,178	5,497,852
未 収 入 金	-	-	-	27,278,250	-	-
(B)負 債	11,373,600	8,418,625	7,980,090	8,274,010	7,941,422	12,951,126
未 払 収 益 分 配 金	4,693,136	4,649,188	4,643,071	4,569,888	4,558,610	4,535,523
未 払 解 約 金	3,399,999	396,096	180	-	-	5,084,278
未 払 信 託 報 酬	3,272,745	3,365,407	3,328,989	3,695,407	3,374,851	3,323,486
そ の 他 未 払 費 用	7,720	7,934	7,850	8,715	7,961	7,839
(C)純 資 產 総 額(A-B)	3,173,477,269	3,240,359,246	3,273,176,469	3,274,289,670	3,317,018,213	3,405,520,932
元 本	2,346,568,458	2,324,594,321	2,321,535,629	2,284,944,012	2,279,305,102	2,267,761,845
次 期 繰 越 損 益 金	826,908,811	915,764,925	951,640,840	989,345,658	1,037,713,111	1,137,759,087
(D)受 益 権 総 口 数	2,346,568,458口	2,324,594,321口	2,321,535,629口	2,284,944,012口	2,279,305,102口	2,267,761,845口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,524円	13,939円	14,099円	14,330円	14,553円	15,017円

(注) 第136期末における元本額は2,349,759,584円、当制作成期間(第137期～第142期)中における追加設定元本額は6,647,251円、同解約元本額は88,644,990円です。

## ■損益の状況

[自 2025年4月24日] [自 2025年5月24日] [自 2025年6月24日] [自 2025年7月24日] [自 2025年8月26日] [自 2025年9月25日]  
 [至 2025年5月23日] [至 2025年6月23日] [至 2025年7月23日] [至 2025年8月25日] [至 2025年9月24日] [至 2025年10月23日]

項目	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期
(A)配当等収益	17,675,631円	17,927,008円	17,811,773円	19,947,106円	17,756,533円	20,641,806円
受取配当金	17,660,934	17,906,996	17,790,715	19,925,412	17,732,869	20,624,871
受取利息	14,697	20,012	21,058	21,694	23,664	16,935
(B)有価証券売買損益	62,748,179	86,658,169	27,254,542	41,034,684	40,993,330	92,542,163
売買益	62,817,127	86,981,279	27,685,602	41,191,209	41,070,879	98,106,668
売買損	△68,948	△323,110	△431,060	△156,525	△77,549	△5,564,505
(C)信託報酬等	△3,284,149	△3,373,341	△3,342,414	△3,709,689	△3,382,812	△3,348,667
(D)当期損益金(A+B+C)	77,139,661	101,211,836	41,723,901	57,272,101	55,367,051	109,835,302
(E)前期繰越損益金	610,823,979	675,755,277	771,230,051	795,483,235	846,026,147	892,204,144
(F)追加信託差損益金	143,638,307	143,447,000	143,329,959	141,160,210	140,878,523	140,255,164
(配当等相当額)	(219,757,109)	(219,546,947)	(219,363,051)	(216,029,112)	(215,584,682)	(214,606,296)
(売買損益相当額)	(△76,118,802)	(△76,099,947)	(△76,033,092)	(△74,868,902)	(△74,706,159)	(△74,351,132)
(G)合計(D+E+F)	831,601,947	920,414,113	956,283,911	993,915,546	1,042,271,721	1,142,294,610
(H)収益分配金	△4,693,136	△4,649,188	△4,643,071	△4,569,888	△4,558,610	△4,535,523
次期繰越損益金(G+H)	826,908,811	915,764,925	951,640,840	989,345,658	1,037,713,111	1,137,759,087
追加信託差損益金	143,638,307	143,447,000	143,329,959	141,160,210	140,878,523	140,255,164
(配当等相当額)	(219,757,109)	(219,546,948)	(219,363,051)	(216,029,112)	(215,584,682)	(214,606,296)
(売買損益相当額)	(△76,118,802)	(△76,099,948)	(△76,033,092)	(△74,868,902)	(△74,706,159)	(△74,351,132)
分配準備積立金	1,130,374,737	1,130,643,782	1,140,900,769	1,136,960,782	1,146,243,060	1,155,821,771
繰越損益金	△447,104,233	△358,325,857	△332,589,888	△288,775,334	△249,408,472	△158,317,848

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項目	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期
(a)経費控除後の配当等収益	16,956,016円	17,351,116円	16,492,664円	18,735,645円	16,735,351円	20,032,396円
(b)経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c)収益調整金	219,757,109	219,546,948	219,363,051	216,029,112	215,584,682	214,606,296
(d)分配準備積立金	1,118,111,857	1,117,941,854	1,129,051,176	1,122,795,025	1,134,066,319	1,140,324,898
(e)当期分配対象額(a+b+c+d)	1,354,824,982	1,354,839,918	1,364,906,891	1,357,559,782	1,366,386,352	1,374,963,590
(f)1万口当たり当期分配対象額	5,773.64	5,828.29	5,879.33	5,941.33	5,994.75	6,063.09
(g)分配金	4,693,136	4,649,188	4,643,071	4,569,888	4,558,610	4,535,523
(h)1万口当たり分配金	20	20	20	20	20	20

## ■分配金のお知らせ

決算期	第137期	第138期	第139期	第140期	第141期	第142期
1万口当たり分配金	20円	20円	20円	20円	20円	20円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
  - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

# ストラテジック・インカム・ファンド

## (クラスM)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

形態	ケイマン籍外国投資信託／米ドル建て受益証券／オープン・エンド型
信託期間	2159年9月29日まで（早期に償還される場合があります。）
投資方針	<p>1. 主として、世界の債券および株式等を投資対象として分散投資を行います。</p> <p>2. 投資にあたっては、個別銘柄分析により組入れ銘柄の選択を行います。また、ファンダメンタルズを重視した投資環境分析に基づき、債券等の種類別（社債（投資適格社債、ハイイールド社債、転換社債等）、国債・政府機関債、資産担保証券、企業向け貸付債権（バンクローン等）等）および株式等への投資配分を機動的に変更します。</p> <p>3. 株式（優先株を含みます。）、REIT（優先REITを含みます。）等については配当利回りを考慮して個別銘柄選択を行います。また、投資割合は、信託財産の純資産総額の35%以下とします。</p> <p>4. 当初設定日直後、大量の追加設定または解約が発生したとき、市場動向等に急激な変化が生じたときまたは予想されるとき、償還の準備に入ったときならびに残存元本が運用に支障をきたす水準となったとき等やむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。</p>
決算日	年1回（12月31日）
費用等	<p>運用管理費用等：純資産総額に対し、年0.485%程度</p> <p>その他費用等：信託財産に関する租税／組入有価証券売買の際に発生する売買手数料／資産の保管等に要する費用／信託事務の処理に要する費用／信託財産の監査に要する費用／法律関係の費用およびファンド設立に係る費用／借入金の利息および立替金の利息 等</p> <p>※運用管理費用等には、年次等による最低費用等が設定されているものがあり、信託財産の純資産総額によっては、上記の率を超える場合があります。</p>
運用会社	ルーミス・セイレス・アンド・カンパニー・エル・ピー
受託会社	CIBC カリビアン・バンク・アンド・トラスト・カンパニー（ケイマン）リミテッド
事務管理会社	ステート・ストリート・ケイマン・トラスト・カンパニー
保管会社	ステート・ストリート・バンク・アンド・トラスト・カンパニー

「ストラテジック・インカム・ファンド（クラスM）」は、「ストラテジック・インカム・ファンド」を構成する個別クラスとなっております。

「ストラテジック・インカム・ファンド」は、同ファンドの国籍において一般に公正妥当と認められる会計原則に準拠した財務諸表が作成され、現地監査人による監査を受けております。

なお、以下は入手しうる直近の現地監査済み財務諸表の原文の一部を委託会社が和訳したものであります。あくまで参考和訳であり正確性を保証するものではありません。

## (1) 包括利益計算書

2024年12月31日に終了した事業年度（米ドルで表示）

	2024
<b>収益</b>	
受取配当金	\$ 113,606
損益を通じて公正価値で測定される金融資産に係る利息	3,351,419
その他収益	89,050
損益を通じて公正価値で測定される金融資産及び負債に係る純実現損失	(2,384,654)
外国通貨換算に係る純実現損失	(60,274)
損益を通じて公正価値で測定される金融資産及び負債に係る未実現評価益の純変動額	2,116,868
外国通貨換算に係る未実現評価損の純変動額	(2,876)
<b>純利益合計</b>	<u>3,223,139</u>
<b>費用</b>	
投資運用報酬	311,204
管理報酬	118,288
通貨運用報酬	83,700
カストディ報酬	51,280
専門家報酬	42,018
受託会社報酬	20,000
弁護士報酬	5,304
取引費用	3,650
その他費用	3,253
<b>営業費用合計</b>	<u>638,697</u>
<b>純営業利益</b>	<u>2,584,442</u>
<b>金融費用</b>	
ユニット保有者に対する分配金	(5,565,309)
<b>税金</b>	
源泉税	(37,724)
<b>ユニット保有者に帰属する営業活動及び包括損失合計による純資産の純減少</b>	<u>\$ (3,018,591)</u>

## (2) ユニット保有者に帰属する純資産変動計算書

2024年12月31日に終了した事業年度（米ドルで表示）

	2024
期首残高	\$ 78,407,827
期中に発行したユニット	5,733,309
期中に償還したユニット	(12,518,000)
期中におけるユニット保有者に帰属する営業活動による純資産の純減少	(3,018,591)
期末残高	<u>\$ 68,604,545</u>

### (3) 組入上位10銘柄

2024年12月31日現在

銘柄名	通貨	比率
US TREASURY N/B	アメリカ・ドル	4.6%
US TREASURY N/B	アメリカ・ドル	4.1
ECHOSTAR CORP	アメリカ・ドル	2.3
US TREASURY N/B	アメリカ・ドル	2.0
ECHOSTAR CORP	アメリカ・ドル	1.6
CEMEX SAB DE CV	アメリカ・ドル	1.6
CONTINENTAL RESOURCES	アメリカ・ドル	1.2
CHARTER COMM OPT LLC/CAP	アメリカ・ドル	1.1
INDONESIA GOVERNMENT	インドネシア・ルピア	1.0
GLENCORE FUNDING LLC	アメリカ・ドル	1.0
組入銘柄数	442銘柄	

(注1) 比率は、ストラテジック・インカム・ファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) ステート・ストリート社提供のデータ等を基にアセットマネジメントOneが作成したものです。

# MHAM短期金融資産マザーファンド

## 運用報告書

第25期（決算日 2025年6月30日）

（計算期間 2024年7月2日～2025年6月30日）

MHAM短期金融資産マザーファンドの第25期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2000年7月28日から無期限です。
運用方針	わが国の短期公社債および短期金融商品を中心に投資を行い、わが国の無担保コール翌日物金利を指数化した収益率を上回る運用成果を目指します。
主要投資対象	わが国の短期公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式および外貨建資産への投資は行いません。

### ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		無担保コール翌日物累積指数 (ベンチマーク)		無担保コール 翌日物金利	債券組入比率	債券先物比率	純資産額
	期騰落	中率	期騰落	中率				
21期（2021年6月30日）	円 10,231	% 0.0	10,157.25	% △0.0	△0.050	80.6	—	百万円 106
22期（2022年6月30日）	10,229	△0.0	10,154.77	△0.0	△0.040	25.2	—	95
23期（2023年6月30日）	10,229	0.0	10,150.97	△0.0	△0.077	11.5	—	95
24期（2024年7月1日）	10,231	0.0	10,151.15	0.0	0.077	76.1	—	95
25期（2025年6月30日）	10,265	0.3	10,183.72	0.3	0.477	69.4	—	90

(注1) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) 無担保コール翌日物累積指数は2000年7月27日を10,000とし、無担保コール翌日物金利の収益を指数化したものです（小数第3位四捨五入）（以下同じ）。

(注3) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

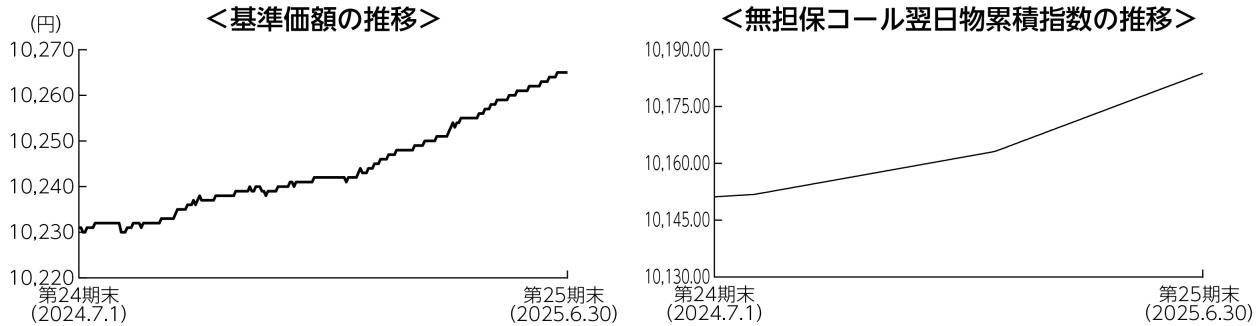
## ■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額	無担保コール翌日物累積指数		無担保コール 翌日物金利	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
		(ベンチマーク)	騰 落 率			
(期 首) 2024年 7月 1日	円 10,231	% —	10,151.15	% —	% 0.077	% 76.1
7月末	10,230	△0.0	10,151.80	0.0	0.079	71.9
8月末	10,233	0.0	10,153.69	0.0	0.227	62.7
9月末	10,237	0.1	10,155.65	0.0	0.225	56.4
10月末	10,239	0.1	10,157.61	0.1	0.227	58.5
11月末	10,240	0.1	10,159.44	0.1	0.227	61.7
12月末	10,242	0.1	10,161.40	0.1	0.227	61.7
2025年 1月末	10,243	0.1	10,163.77	0.1	0.477	78.1
2月末	10,248	0.2	10,167.50	0.2	0.477	70.7
3月末	10,251	0.2	10,171.62	0.2	0.476	70.6
4月末	10,257	0.3	10,175.60	0.2	0.476	72.8
5月末	10,261	0.3	10,179.59	0.3	0.476	72.7
(期 末) 2025年 6月30日	10,265	0.3	10,183.72	0.3	0.477	69.4

(注1) 謄落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、貢建比率－売建比率です。

## ■当期の運用経過 (2024年7月2日から2025年6月30日まで)



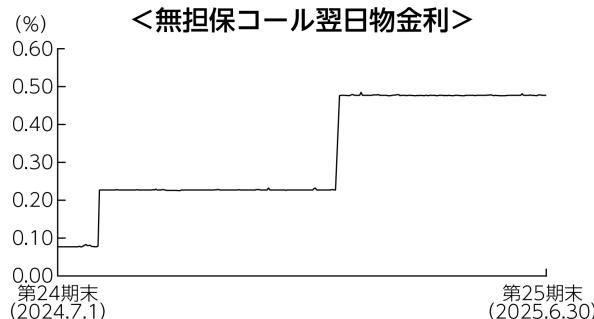
### 基準価額の推移

当ファンドの基準価額は1万口あたり10,265円となり、前期末の同10,231円から0.33%上昇しました。

### 基準価額の主な変動要因

市場金利上昇などによる保有債券の価格下落などは基準価額に対するマイナス要因となりましたが、保有債券の利息収入などがプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。

### 投資環境



無担保コール翌日物金利は0.1%を下回る水準で始まりましたが、2024年7月、2025年1月に日銀が政策金利を引き上げたことから同金利は段階的に上昇し、期末にかけては0.47%から0.48%程度の水準で推移しました。

## ポートフォリオについて

前回運用報告書に記載した「今後の運用方針」に基づき、残存期間が1年以内の短期公社債などで運用を行いました。

### 〔組入上位銘柄〕

期首				
順位	銘柄	利率	償還日	比率
1	137回 共同発行市場公募地方債	0.566%	2024/8/23	23.8%
2	26年度10回 愛知県公募公債	0.588%	2024/9/30	12.5%
3	26年度9回 埼玉県公募公債	0.429%	2025/2/25	10.5%
4	26年度5回 静岡県公募公債	0.610%	2024/7/25	10.4%
5	496回 関西電力社債	0.908%	2025/2/25	6.3%

期末				
順位	銘柄	利率	償還日	比率
1	148回 共同発行市場公募地方債	0.553%	2025/7/25	16.5%
2	149回 共同発行市場公募地方債	0.500%	2025/8/25	11.0%
3	153回 共同発行市場公募地方債	0.469%	2025/12/25	11.0%
4	27年度7回 福岡県公募公債	0.464%	2025/12/25	11.0%
5	27年度8回 埼玉県公募公債	0.410%	2026/1/28	11.0%

(注) 比率はMHAM短期金融資産マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

### ベンチマークとの差異について

基準価額の騰落率はベンチマークを0.01%上回りました。相対的に利回り水準に魅力のある地方債や社債などに投資したことがプラスに寄与し、期を通してみるとベンチマークを上回る結果となりました。

### 今後の運用方針

日銀は2025年6月の金融政策決定会合で、政策金利を0.50%とする金融政策を維持しました。日銀は引き続き政策金利の引き上げを行うと見られますが、米国の関税政策の先行きなど、内外経済の不確実性が高い中では日銀は慎重に利上げを行うと見られ、今後の金利上昇は限定的なものとなることが見込まれます。そのため、今後も短期公社債などへの投資を通じて、安定的な運用を目指します。

## ■1万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

## ■売買及び取引の状況 (2024年7月2日から2025年6月30日まで)

公社債

		買付額	売付額
国 内	地 方 債 証 券	千円 77,985	千円 — (77,800)
	特 殊 債 券	28,018	— (28,000)
	社 債 券	20,006	— (30,000)

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ( ) 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

## ■利害関係人との取引状況等 (2024年7月2日から2025年6月30日まで)

期中の利害関係人との取引状況

決算期	当期						区分
	区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	
						百万円	
公 社 債	126	126	28	23.0	—	—	%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

## ■組入資産の明細

### 公社債

#### (A) 債券種類別開示

##### 国内（邦貨建）公社債

区分	当期末						残存期間別組入比率
	額面金額	評価額	組入比率	うちB格以下組入比率	5年以上	2年以上	
地方債証券	千円 55,000	千円 54,973	% 60.6	% 49.6	% —	% —	% 60.6
普通社債券	8,000	7,985	8.8	—	—	—	8.8
合計	63,000	62,959	69.4	49.6	—	—	69.4

(注1) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 無格付銘柄については、B格以下に含めて表示しています。

#### (B) 個別銘柄開示

##### 国内（邦貨建）公社債銘柄別

銘柄	当期末				償還年月日
	利率	額面金額	評価額		
(地方債証券) 148回 共同発行市場公募地方債	% 0.5530	千円 15,000	千円 15,000	2025/07/25	
149回 共同発行市場公募地方債	0.5000	10,000	9,999	2025/08/25	
27年度7回 福岡県公募公債	0.4640	10,000	9,993	2025/12/25	
153回 共同発行市場公募地方債	0.4690	10,000	9,993	2025/12/25	
27年度8回 埼玉県公募公債	0.4100	10,000	9,988	2026/01/28	
小計	—	55,000	54,973	—	
(普通社債券) 537回 関西電力社債	% 0.1400	千円 4,000	千円 3,986	2026/01/23	
329回 北海道電力社債	0.6650	4,000	3,998	2026/01/23	
小計	—	8,000	7,985	—	
合計	—	63,000	62,959	—	

## ■投資信託財産の構成

2025年6月30日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
千円		%
公 社 債	62,959	69.4
コ ー ル ・ 口 一 ナ 等 、 そ の 他	27,783	30.6
投 資 信 託 財 産 総 額	90,742	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年6月30日)現在

項目	当期末
(A) 資 産	90,742,439円
コ ー ル ・ 口 一 ナ 等	27,690,507
公 社 債 (評価額)	62,959,010
未 収 利 息	53,235
前 払 費 用	39,687
(B) 負 債	—
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	90,742,439
元 本	88,396,650
次 期 繰 越 損 益 金	2,345,789
(D) 受 益 権 総 口 数	88,396,650口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	10,265円

(注1) 期首元本額 93,597,106円  
 追加設定元本額 -円  
 一部解約元本額 5,200,456円

(注2) 期末における元本の内訳

MHAMライフ ナビゲーション インカム	2,450,020円
MHAMライフ ナビゲーション 2030	5,586,045円
MHAMライフ ナビゲーション 2040	2,450,020円
MHAMライフ ナビゲーション 2050	2,453,499円
米国厳選成長株集中投資ファンド Aコース (為替ヘッジあり)	314,857円
米国厳選成長株集中投資ファンド Bコース (為替ヘッジなし)	7,777,756円
米国ハイイールド債券ファンド 円コース	4,409,727円
米国ハイイールド債券ファンド 米ドルコース	5,766,944円
米国ハイイールド債券ファンド 豪ドルコース	15,359,545円
米国ハイイールド債券ファンド 南アフリカランドコース	324,207円
米国ハイイールド債券ファンド ブラジルレアルコース	10,606,394円
通貨選択型 Jリート・ファンド (毎月分配型) 円コース	1,580,947円

通貨選択型 Jリート・ファンド (毎月分配型)	米ドルコース
	4,157,380円
通貨選択型 Jリート・ファンド (毎月分配型)	豪ドルコース
	1,769,440円
通貨選択型 Jリート・ファンド (毎月分配型)	ブラジルレアルコース
	4,971,163円
インカムビルダー (毎月決算型)	限定為替ヘッジ
	317,740円
インカムビルダー (毎月決算型)	為替ヘッジなし
	5,346,545円
インカムビルダー (年1回決算型)	限定為替ヘッジ
	545,144円
インカムビルダー (年1回決算型)	為替ヘッジなし
	5,864,317円
インカムビルダー (毎月決算型)	世界通貨分散コース
	4,977,065円
インカムビルダー (年1回決算型)	世界通貨分散コース
	1,367,895円
期末元本合計	88,396,650円

## ■損益の状況

当期 自2024年7月2日 至2025年6月30日

項目					当期
(A) 配受	当取	等利	収息	益	426,529円 426,529
(B) 有価証券	売	買	買	損益	△118,454 21,060 △139,514
売	賣	買	買	損益	
(C) 当期	損益	益	金(A+B)		308,075
(D) 前期	繰越	損益	益	金	2,162,258
(E) 解約	差損	益	金		△124,544
(F) 合計	繰越	損益	金(C+D+E)	金(F)	2,345,789 2,345,789
次期	繰越	損益	金(F)		2,345,789

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

## 《お知らせ》

### 約款変更のお知らせ

■投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、「運用報告書の交付」を「運用状況にかかる情報の提供」に変更しました。

(2025年4月1日)